



第92回 クラブ新鮮組

札幌商工会議所のお店サイト「クラブ新鮮組」からオススメのお店などをご紹介します!
<http://www.scci-net.com>

今月のお店



三川屋会館

人と人とのつながりで 紡いだ80年 宴会一筋の老舗店

ススキノ近く、一見ホテルのような佇まいの7階建ての大きなビル。間もなく創業80年を迎える宴会専門店の三川屋会館だ。大きな入り口を入ると、1階はフロント、2階から7階は全て宴会場となっている。数名から120名規模の大きな宴会まで、完全個室で宴が楽しめる。

現在は宴会専門店として知られる三川屋会館だが、その前身は二条市場で居酒屋として明治40年に創業した本家から暖簾分けされた分家だった。「居酒屋としてこの場所で創業した当時は、まだ周辺に居酒屋と呼べるところが少なかったので、酒が好きな人たちで連日大繁盛していたと聞いています」と語るの代表取締役の土江田真一氏。時代のニーズに合わせ宴会専門店へと変化を遂げ、2階建てから3階、7階と施設を拡大してきた。土江田氏の祖父が開業し、現在、父の与一郎氏が会長、長男の尚明氏が店長と、親子三代現役で経営にあたる。

宴会コースは4,000～8,000円の飲み放題付き



掘りごたつタイプの個室



洋室タイプの宴会場も



の5コース。刺身やカニなどの生鮮や寿司などの和食に本格派中華を組み合わせたメニュー内容となっている。およそ2カ月に1度のペースでメニューを変え、常連客を飽きさせない。そればかりか、年齢や業種などの客層で、それぞれ提供メニューを変えているという。毎日予約リストに目を通し、来店する人たちの思い浮かべながら厨房に指示を出す。「祖父の代から教えられてきたこと、『常に親切な心を持つこと』。経営者の気力が乏しいとそれが従業員にまで伝わってしまい、接客もおろそかになってしまいます。部屋の状況を逐一確認し、できる限りのサービスを提供したい」と語る土江田氏。このきめ細やかなサービスが、常連客の多い同店の強みと言える。

「当社の歴史があるのも、人とのつながりがあるからこそ。お店のお客さまはもちろん、これまでたくさんの方に支えられてここまでできました」。次の目標は創業100年。今も昔も変わらない「親切な心」で次代へと受け継いでいきたいと語る。

Shop Information

三川屋会館

住 札幌市中央区南3条西5丁目17

☎ 011-231-7400

営 10:00～22:00 休 定休日無し

